

# 平成30年3月期 第2四半期決算概要

平成29年11月13日

会 社 名 ソニー損害保険株式会社

(URL <http://www.sonysonpo.co.jp/>)

代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 丹羽 淳雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 村上 敏也 TEL(03)5744-0320

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期(中間期)の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1)経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年 9月中間期	53,786	9.9	4,587	36.2	3,354	35.5
28年 9月中間期	48,934	2.9	3,368	22.4	2,476	24.4

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
29年 9月中間期	8,386	86	-	-
28年 9月中間期	6,191	63	-	-

### (2)財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
29年 9月中間期	194,283	31,039	16.0	77,599	53
29年 3月期	186,537	29,409	15.8	73,524	12

(参考)自己資本 29年9月中間期 31,039百万円 29年3月期 29,409百万円

## 2. その他

### (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	無
以外の会計方針の変更	無
会計上の見積りの変更	無
修正再表示	無

### (2)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数	29年9月中間期 400,000株	29年3月期 400,000株
期末自己株式数	29年9月中間期 -株	29年3月期 -株
期中平均株式数(中間期)	29年9月中間期 400,000株	28年9月中間期 400,000株

# 1. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年 3月31日)	当中間会計期間 (平成29年 9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	8,951	15,502
有価証券	137,553	141,523
有形固定資産	3,399	2,857
無形固定資産	6,529	6,095
その他資産	22,125	19,646
未収金	15,097	12,582
その他の資産	7,028	7,064
繰延税金資産	7,978	8,657
資産の部合計	186,537	194,283
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	144,514	151,772
支払備金	38,340	39,387
責任準備金	106,173	112,385
その他負債	9,877	8,758
未払法人税等	1,746	2,181
その他の負債	8,130	6,577
退職給付引当金	1,440	1,516
役員退職慰労引当金	36	-
賞与引当金	1,082	1,003
特別法上の準備金	177	191
価格変動準備金	177	191
負債の部合計	157,128	163,244
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	3,389	3,389
利益剰余金	4,808	6,405
株主資本合計	28,197	29,794
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	1,211	1,245
評価・換算差額等合計	1,211	1,245
純資産の部合計	29,409	31,039
負債及び純資産の部合計	186,537	194,283

## ( 2 ) 中間損益計算書

( 単位：百万円 )

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	( 自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 9 月30日 )		( 自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 9 月30日 )	
経常収益	50,266		54,798	
保険引受収益	48,967		53,817	
( うち正味収入保険料 )	48,934		53,786	
( うち積立保険料等運用益 )	33		30	
資産運用収益	1,277		956	
( うち利息及び配当金収入 )	661		667	
( うち有価証券売却益 )	649		320	
( うち積立保険料等運用益振替 )	33		30	
その他経常収益	21		24	
経常費用	46,898		50,211	
保険引受費用	34,641		36,764	
( うち正味支払保険金 )	24,046		24,937	
( うち損害調査費 )	3,683		3,672	
( うち諸手数料及び集金費 )	790		896	
( うち支払備金繰入額 )	1,603		1,046	
( うち責任準備金繰入額 )	4,517		6,211	
営業費及び一般管理費	12,253		13,445	
その他経常費用	2		1	
経常利益	3,368		4,587	
特別利益	-		-	
特別損失	13		16	
固定資産処分損	0		1	
特別法上の準備金繰入額	13		14	
価格変動準備金繰入額	13		14	
税引前中間純利益	3,355		4,571	
法人税及び住民税	1,358		1,908	
法人税等調整額	480		691	
法人税等合計	878		1,216	
中間純利益	2,476		3,354	

### ( 3 ) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	20,000	3,389	3,389	-	2,586	2,586	25,976
当中間期変動額							
剰余金の配当	-	-	-	258	1,552	1,294	1,294
中間純利益	-	-	-	-	2,476	2,476	2,476
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-
当中間期変動額合計	-	-	-	258	923	1,182	1,182
当中間期末残高	20,000	3,389	3,389	258	3,510	3,769	27,159

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	2,328	2,328	28,305
当中間期変動額			
剰余金の配当	-	-	1,294
中間純利益	-	-	2,476
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	924	924	924
当中間期変動額合計	924	924	257
当中間期末残高	1,403	1,403	28,562

当中間会計期間（自 平成29年 4月 1日 至 平成29年 9月30日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	20,000	3,389	3,389	258	4,549	4,808	28,197
当中間期変動額							
剰余金の配当	-	-	-	351	2,109	1,758	1,758
中間純利益	-	-	-	-	3,354	3,354	3,354
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-
当中間期変動額合計	-	-	-	351	1,245	1,596	1,596
当中間期末残高	20,000	3,389	3,389	610	5,794	6,405	29,794

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,211	1,211	29,409
当中間期変動額			
剰余金の配当	-	-	1,758
中間純利益	-	-	3,354
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	33	33	33
当中間期変動額合計	33	33	1,630
当中間期末残高	1,245	1,245	31,039

## (4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間		当中間会計期間	
	(自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日)		(自 平成29年 4月 1日 至 平成29年 9月30日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税引前中間純利益 (は損失)	3,355		4,571	
減価償却費	1,539		2,033	
支払備金の増減額 (は減少)	1,603		1,046	
責任準備金の増減額 (は減少)	4,517		6,211	
退職給付引当金の増減額 (は減少)	92		76	
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	11		36	
賞与引当金の増減額 (は減少)	32		78	
価格変動準備金の増減額 (は減少)	13		14	
利息及び配当金収入	661		667	
有価証券関係損益 (は益)	650		320	
有形固定資産関係損益 (は益)	0		1	
無形固定資産関係損益 (は益)	0		-	
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (は増加)	2,189		2,467	
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (は減少)	949		1,427	
小 計	11,072		13,894	
利息及び配当金の受取額	821		828	
法人税等の支払額	1,178		1,480	
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,715		13,242	
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
有価証券の取得による支出	13,638		16,966	
有価証券の売却・償還による収入	6,856		13,203	
資産運用活動計	6,781		3,762	
営業活動及び資産運用活動計	3,933		9,479	
有形固定資産の取得による支出	333		62	
その他	2,515		1,107	
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,630		4,932	
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
配当金の支払額	1,294		1,758	
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,294		1,758	
現金及び現金同等物に係る換算差額	-		-	
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	209		6,551	
現金及び現金同等物の期首残高	9,437		8,951	
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,227		15,502	

## 2. その他情報

### 損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

期 別 科 目		前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率
		(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		48,319	53,116	4,796	9.9%
(元受正味保険料)		(48,319)	(53,116)	(4,796)	(9.9)
経 常 損 益	保険引受収益	48,967	53,817	4,849	9.9
	(うち正味収入保険料)	(48,934)	(53,786)	(4,852)	(9.9)
	保険引受費用	34,641	36,764	2,123	6.1
	(うち正味支払保険金)	(24,046)	(24,937)	(890)	(3.7)
	(うち損害調査費)	(3,683)	(3,672)	(10)	(0.3)
	(うち諸手数料及び集金費)	(790)	(896)	(106)	(13.4)
	資産運用収益	1,277	956	321	25.1
	(うち利息及び配当金収入)	(661)	(667)	(5)	(0.9)
	(うち有価証券売却益)	(649)	(320)	(329)	(50.7)
	資産運用費用	-	-	-	-
営業費及び一般管理費		12,253	13,445	1,191	9.7
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)		(12,226)	(13,414)	(1,187)	(9.7)
その他経常損益		18	23	5	28.7
経常利益		3,368	4,587	1,219	36.2
(保険引受利益)		(2,099)	(3,637)	(1,537)	(73.2)
特別 損益	特別利益	-	-	-	-
	特別損失	13	16	2	20.5
	特別損益	13	16	2	-
税引前中間純利益		3,355	4,571	1,216	36.3
法人税及び住民税		1,358	1,908	549	40.4
法人税等調整額		480	691	211	-
法人税等合計		878	1,216	338	38.5
中間純利益		2,476	3,354	878	35.5
諸 比 率	正味損害率	56.7%	53.2%		
	正味事業費率	26.6%	26.6%		

(注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支  
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。

2. 諸比率は次の算式によつております。

$$\text{正味損害率} = (\text{正味支払保険金} + \text{損害調査費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

$$\text{正味事業費率} = (\text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

## 種目別保険料・保険金

### 元受正味保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日)			当中間会計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年 9月30日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		117	0.2	41.2	102	0.2	12.1
海 上		-	-	-	-	-	-
傷 害		4,388	9.1	1.6	4,348	8.2	0.9
自 動 車		43,814	90.7	3.2	48,664	91.6	11.1
自動車損害賠償責任		-	-	-	-	-	-
合 計		48,319	100.0	2.9	53,116	100.0	9.9

### 正味収入保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日)			当中間会計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年 9月30日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		12	0.0	55.0	8	0.0	37.5
海 上		2	0.0	111.1	0	0.0	-
傷 害		4,527	9.3	1.5	4,452	8.3	1.6
自 動 車		43,686	89.3	3.2	48,545	90.3	11.1
自動車損害賠償責任		709	1.4	0.5	780	1.5	10.0
合 計		48,934	100.0	2.9	53,786	100.0	9.9

### 正味支払保険金

(単位：百万円)

種 目	期 別	前中間会計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月30日)			当中間会計期間 (自 平成29年 4月 1日 至 平成29年 9月30日)		
		金 額	増減率	正 味 損害率	金 額	増減率	正 味 損害率
火 災		4	491.3	119.6	2	45.3	235.0
海 上		11	111.3	-	3	-	-
傷 害		1,228	1.7	30.1	1,361	10.8	33.7
自 動 車		22,175	5.1	58.9	22,915	3.3	54.4
自動車損害賠償責任		649	3.3	91.6	655	0.9	83.9
合 計		24,046	4.4	56.7	24,937	3.7	53.2

## リスク管理債権

該当事項はありません。

## 有価証券関係

### 1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種 類		前事業年度 (平成29年3月31日)			当中間会計期間 (平成29年9月30日)		
		貸借対照表 計上額	時 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照 表計上額を超え るもの	公 社 債	71,765	87,810	16,045	70,856	86,105	15,248
	外 国 証 券	197	215	18	197	214	16
	小 計	71,962	88,026	16,063	71,054	86,319	15,264
時価が貸借対照 表計上額を超え ないもの	公 社 債	3,873	3,424	449	5,996	5,420	575
合 計		75,836	91,451	15,614	77,050	91,739	14,688

### 2. その他有価証券

(単位：百万円)

種 類		前事業年度 (平成29年3月31日)			当中間会計期間 (平成29年9月30日)		
		貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額	中間貸借対照表 計上額	取 得 原 価	差 額
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えるもの	公 社 債	45,082	44,900	181	38,736	38,634	102
	株 式	2,046	529	1,517	2,101	441	1,660
	小 計	47,129	45,430	1,698	40,838	39,075	1,762
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	公 社 債	14,587	14,603	15	23,634	23,667	33
合 計		61,716	60,033	1,683	64,472	62,743	1,729



## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当中間会計期間 (平成29年9月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	46,724	51,928
資本金又は基金等	26,439	28,915
価格変動準備金	177	191
危険準備金	101	105
異常危険準備金	17,542	19,246
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	1,514	1,556
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	948	1,911
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6}$	12,786	13,243
一般保険リスク (R <sub>1</sub> )	11,370	11,800
第三分野保険の保険リスク (R <sub>2</sub> )	-	-
予定利率リスク (R <sub>3</sub> )	105	109
資産運用リスク (R <sub>4</sub> )	1,431	1,562
経営管理リスク (R <sub>5</sub> )	278	290
巨大災害リスク (R <sub>6</sub> )	1,033	1,034
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A)/\{(B) \times 1/2\}] \times 100$	730.8 %	784.1 %

注．「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条（単体ソルベンシー・マージン）および第87条（単体リスク）ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

### < 単体ソルベンシー・マージン比率 >

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」（上表の(B)）に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A)）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」（上表の(C)）であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 

保険引受上の危険 (一般保険リスク) (第三分野保険の保険リスク)	： 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く）
予定利率上の危険 (予定利率リスク)	： 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
資産運用上の危険 (資産運用リスク)	： 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
経営管理上の危険 (経営管理リスク)	： 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記 ~ 及び 以外のもの
巨大災害に係る危険 (巨大災害リスク)	： 通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、損害保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。